農業農村 Agriculture and Rural を究める

（一財）日本水土総合研究所 奈良セミナー

参加無料

「地域の特性を活かした農業と農村の振興」

～優良経営体表彰農林水産大臣賞（令和元年度）
（有）山口農園　顧問
山口　武　氏による基調講演～

農業と農村は、国民に食料を供給するのみならず、国土や自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承などの多面的機能を発揮しています。しかしながら、農業就業者の高齢化や農村人口の減少により農業経営・技術の継承や労働力の確保、地域資源の維持が困難となっています。

このため、担い手への農地集積による生産コスト削減や農業用水の有効活用による生産性向上を図る施策が展開されており、また、全国各地において、農業経営の複合化・多角化による雇用・所得の創出や資源・人材をフル活用した地域振興の取組が進められています。

こうした中で、（一財）日本水土総合研究所は、昭和 53 年の設立以来、農業農村整備及び農村振興に関する政策的・技術的課題に関するシンクタンクとして調査研究を行ってきており、平成 30 年度に創立 40 周年を迎え、今後とも調査研究の深化とその成果の発信に努めることとしています。

この度、成果発信の一環として、多品目少量生産ながら、高度な栽培技術を駆使した生産性の高い多彩な農業を展開されている奈良県において、「地域の特性を活かした農業と農村の振興」をテーマとするセミナーを下記のとおり開催することといたしました。

本セミナーでは、無農薬・有機栽培技術による軟弱野菜の周年栽培、生産から販売までの完全分業制を確立し、計画生産・販売体制の構築により全国販売を成功させておられる、さらに、カフェの運営や薬草生産、野菜加工品の開発にも取り組み、６次産業化による雇用、宇陀の特産品づくりに貢献しておられる奈良県宇陀市の（有）山口農園顧問の山口武様から、「地域資源を活かした高生産性農業の展開」と題して、御講演いただきます。

また、当研究所からは、「過疎地域・振興山村の地域振興策に係わる考察」や「農村には魅力ある原風景がいっぱい」について、日頃の研究成果の一端をご紹介いたします。

多くの方に本セミナーにご参加いただくことで、今後の地域農業の振興に資する農業農村整備事業・農村振興施策の推進の一助となれば幸いです。

■ 日時 ： 令和３年　10 月 27 日（水）13:30～16:30
（開場・受付 13:00～）

■ 会場 ：**大和平野土地改良区　大会議室**
〒634-0033　奈良県橿原市城殿町 459（大和平野土地改良区３F）
TEL：0744－29－1310
交通アクセス：「近鉄畝傍御陵前駅」徒歩約 12 分、「近鉄橿原神宮前駅東口」徒歩約 15 分
駐車場：お車でお越しの方は、大和平野土地改良区事務所の東側の駐車場を御利用下さい。

■ 定員 ：60 名（会場：定員になり次第締め切りとさせて頂きます。）
＜会場定員の５０％以下、座席は配置に余裕をもたせます。＞
＜別途：Web 配信（ZOOM）予定＞
＊新型コロナウイルス感染症の状況により、中止となる場合がありますのでご承知おきください。

■ 主催 ： 一般財団法人　日本水土総合研究所

協賛 ： 奈良県土地改良事業団体連合会　（公財）農業振興会館

プログラム

13：00	開場・受付	
13：30	挨　拶	（一財）日本水土総合研究所　顧問　　齋藤　晴美
13：40	基調講演 (50 分)	地域資源を活かした高生産性農業の展開 奈良県宇陀市　（有）山口農園　顧問　　山口　武
14：30	質疑(10 分)	
(14：40～14：50)		休　　憩
14：50	当研究所紹介	
14：55	講　演 (40 分)	過疎地域・振興山村の地域振興策に係わる考察 （一財）日本水土総合研究所　企画研究部長　　東　崇史
15：35	質疑(10 分)	
15：45	講　演 (40 分)	農村には魅力ある原風景がいっぱい　－インバウンドや国内観光客を農村に誘う－ （一財）日本水土総合研究所　顧問　　齋藤　晴美
16：25	質疑(5 分)	

セミナー会場

大和平野土地改良区　３F　大会議室

講師紹介

講師　（有）山口農園　顧問

（株）テラス　代表取締役

ウェルネスフーズ UDA　代表

山口　武（やまぐち　たけし）氏

【略　歴】

平成 12 年　有機 JAS 認定（個人）

平成 24 年　日本農業賞奈良県代表（(有) 山口農園）

令和元年　農業功績表彰（緑白綬有功章、個人）

令和元年　優良経営体表彰農林水産大臣賞

（(有) 山口農園）

注１）会場参加する場合：「参加申込書」を FAX 又はメールで送付して下さい。定員６０名になり次第締め切りとします。

注２）WEB 参加する場合：「参加申込書」の内容をメールで送付して下さい。後日「zoom」での接続 URL 等をメールで返信します。

参加申込書

＊次のいずれかに○印

1　会場参加

2　WEB 参加

所 属 等		参加者氏名	CPD 登録番号※
住　所	〒		
電話番号			
メール			

※本セミナーは(公社)農業農村工学会技術者継続教育機構（CPD）認定プログラムとして申請致します。

申　込　先

03－3502－1329 (FAX) 又は　koueki@jiid.or.jp (メール)

お問い合わせは、日本水土総合研究所 野道、権谷までお願いします（電話03－3502－1387）